【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】平成30年12月13日(2018.12.13)

【公表番号】特表2018-515500(P2018-515500A)
【公表日】平成30年6月14日(2018.6.14)
【年通号数】公開・登録公報2018-022
【出願番号】特願2017-557961(P2017-557961)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｋ　36/8905　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　31/343　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　31/05　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　3/06　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　3/04　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｋ　36/8905
Ａ６１Ｋ　31/343
Ａ６１Ｋ　31/05
Ａ６１Ｐ　3/06
Ａ６１Ｐ　3/04

【手続補正書】
【提出日】平成30年10月30日(2018.10.30)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
総スチルベンを５％含有するように規格化されたハマスゲ根茎抽出物の酢酸エチル画分を含む、ヒトにおいて肥満を低減するための医薬組成物であって、前記医薬組成物が、前記ヒトに経口で一日二回投与され、体重、肥満度指数および腹囲の低下の効果が達成される、医薬組成物。
【請求項２】
総スチルベンを５％含有するように規格化されたハマスゲ根茎抽出物の酢酸エチル画分を含む、ヒトにおいて高コレステロール血症を治療するための医薬組成物であって、前記医薬組成物が、前記ヒトに経口で一日二回投与され、（ａ）総コレステロール、低密度リポタンパク質（ＬＤＬ）、超低密度リポタンパク質（ＶＬＤＬ）および血清トリグリセリドの全身性レベルの低下ならびに（ｂ）高密度リポタンパク質（ＨＤＬ）の全身性レベルの増進の効果が達成される、医薬組成物。
【請求項３】
総スチルベンを５％含有するように規格化されたハマスゲ根茎抽出物の酢酸エチル画分を含む前記医薬組成物が、ピセアタンノールおよびその二量体から本質的になる、請求項１または２に記載の医薬組成物。
【請求項４】
総スチルベンを５％含有するように規格化されたハマスゲ根茎抽出物の酢酸エチル画分を含む前記医薬組成物が、ピセアタンノール、スキルプシンＢおよびスキルプシンＡの組合せから本質的になる、請求項３に記載の医薬組成物。
【請求項５】

３％より多い総スチルベンを含有するように規格化されたハマスゲ根茎抽出物の酢酸エチル画分を含む、ヒトにおいて肥満を低減するための医薬組成物であって、前記医薬組成物が、前記ヒトに経口で一日二回投与され、体重、肥満度指数および腹囲の低下の効果が達成される、医薬組成物。
【請求項６】
３％より多い総スチルベンを含有するように規格化されたハマスゲ根茎抽出物の酢酸エチル画分を含む、ヒトにおいて高コレステロール血症を治療するための医薬組成物であって、前記医薬組成物が、前記ヒトに経口で一日二回投与され、（ａ）総コレステロール、低密度リポタンパク質（ＬＤＬ）、超低密度リポタンパク質（ＶＬＤＬ）および血清トリグリセリドの全身性レベルの低下ならびに（ｂ）高密度リポタンパク質（ＨＤＬ）の全身性レベルの増進の効果が達成される、医薬組成物。
【請求項７】
３％より多い総スチルベンを含有するように規格化されたハマスゲ根茎抽出物の酢酸エチル画分を含む前記医薬組成物が、ピセアタンノールおよびその二量体から本質的になる、請求項５または６に記載の医薬組成物。
【請求項８】
３％より多い総スチルベンを含有するように規格化されたハマスゲ根茎抽出物の酢酸エチル画分を含む前記医薬組成物が、ピセアタンノール、スキルプシンＢおよびスキルプシンＡの組合せから本質的になる、請求項７に記載の医薬組成物。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００９１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００９１】
好ましい実施形態に関連して本発明を説明してきたが、当業者には明白に理解されるように、本発明はそれに限定されない。むしろ、本発明の範囲は添付されている特許請求の範囲のみに関連して解釈されるべきである。
本発明のまた別の態様は、以下のとおりであってもよい。
〔１〕ヒトにおいて肥満を低減する方法であって、総スチルベンを５％含有するように規格化されたハマスゲ根茎抽出物の酢酸エチル画分を含む組成物を前記ヒトに経口で一日二回投与して、体重、肥満度指数および腹囲の低下の効果を達成するステップを含む、方法。
〔２〕ヒトにおいて高コレステロール血症を治療する方法であって、総スチルベンを５％含有するように規格化されたハマスゲ根茎抽出物の酢酸エチル画分を含む組成物を前記ヒトに経口で一日二回投与して、（ａ）総コレステロール、低密度リポタンパク質（ＬＤＬ）、超低密度リポタンパク質（ＶＬＤＬ）および血清トリグリセリドの全身性レベルの低下ならびに（ｂ）高密度リポタンパク質（ＨＤＬ）の全身性レベルの増進の効果を達成するステップを含む、方法。
〔３〕総スチルベンを５％含有するように規格化されたハマスゲ根茎抽出物の酢酸エチル画分を含む組成物がピセアタンノールおよびその二量体から本質的になる、前記〔１〕および〔２〕に記載の方法。
〔４〕総スチルベンを５％含有するように規格化されたハマスゲ根茎抽出物の酢酸エチル画分を含む組成物が、ピセアタンノール、スキルプシンＢおよびスキルプシンＡの組合せから本質的になる、前記〔３〕に記載の方法。
〔５〕ヒトにおいて肥満を低減する方法であって、３％より多い総スチルベンを含有するように規格化されたハマスゲ根茎抽出物の酢酸エチル画分を含む組成物を前記ヒトに経口で一日二回投与して、体重、肥満度指数および腹囲の低下の効果を達成するステップを含む、方法。
〔６〕ヒトにおいて高コレステロール血症を治療する方法であって、３％より多い総スチ

ルベンを含有するように規格化されたハマスゲ根茎抽出物の酢酸エチル画分を含む組成物を前記ヒトに経口で一日二回投与して、（ａ）総コレステロール、低密度リポタンパク質（ＬＤＬ）、超低密度リポタンパク質（ＶＬＤＬ）および血清トリグリセリドの全身性レベルの低下ならびに（ｂ）高密度リポタンパク質（ＨＤＬ）の全身性レベルの増進の効果を達成するステップを含む、方法。
〔７〕３％より多い総スチルベンを含有するように規格化されたハマスゲ根茎抽出物の酢酸エチル画分を含む組成物がピセアタンノールおよびその二量体から本質的になる、前記〔５〕および〔６〕に記載の方法。
〔８〕３％より多い総スチルベンを含有するように規格化されたハマスゲ根茎抽出物の酢酸エチル画分を含む組成物が、ピセアタンノール、スキルプシンＢおよびスキルプシンＡの組合せから本質的になる、前記〔７〕に記載の方法。